

福田 小百合 (ふくだ さゆり : FUKUDA Sayuri)

食物栄養学科

【職 名】 准教授

【最終学歴】 奈良女子大学大学院 人間文化研究科生活環境学専攻生活健康学コース博士前期修了

【学 位】 修士(生活環境学)

【専門分野】 調理学、栄養教育

【担当科目】 調理学、基礎実習、調理学実習 I、食育菜園演習、食文化演習、卒業研究

【所属学会】 日本栄養改善学会、日本調理科学会、日本公衆衛生学会

【研究課題】 ・個人 学生食堂における食教育の取り組み

・共同 妊娠期の栄養・健康状況と児の発育との関連、調理技術力向上の検討

【主な教育研究及び社会的活動】

(1) 論文:

- ・青年女子の疲労自覚症状に関与する要因, 共著, 日本公衆衛生雑誌, Vol.58, pp.793-804 (2011.9)
- ・学生食堂における1年間の食教育の取り組みー2005年度から2010年度にかけての取り組みの効果ー, 筆頭著者, 京都文教短期大学研究紀要, 第50集, pp.33-41 (2012.3)
- ・Relationship between physique and food avoidance in infants: A study conducted in community setting in Japan, 共著, The Journal of Medical Investigation, Vol.62 (2015.2)
- ・Maternal Body Mass Index Correlates with the Neonatal Physique of Male Infants, 筆頭著者, The Tohoku Journal of Experimental Medicine, Vol.237, pp69-75 (2015.9)
- ・High Maternal Age and Low Pre-Pregnancy Body Mass Index Correlate with Lower Birth Weight of Male Infants, 筆頭著者, The Tohoku Journal of Experimental Medicine, pp117-123 (2017.2)

(2) 学会発表:

- ・Maternal leanness at the beginning of pregnancy affect the physique of Infants (Longitudinal study), 共同, ACN201512th Asian Congress of Nutrition, Yokohama, Japan, 神奈川県 (2015.5)
- ・京都府の家庭料理 主食の特徴, 筆頭, 日本調理科学会、愛知県 (2016.8)

(3) 教育方法の実践例:「食堂における食教育」(2005～)〈概要〉本学食堂にて全学生対象とした健康増進のための食教育(学生考案料理提供、料理教室等)を实践、調査で取り組みを評価。

(4) 社会的活動:

- ・宇治鳳凰大学講師、食生活と健康「おいしさの科学」、宇治市中央公民館(2012-17.2)
- ・食育の重要性と実践力を高める取り組み方、教員免許状更新講習、京都文教短大(2012-14.8)

(5) 教科書の作成: マスター調理学、共著、建帛社(2013.9)

【その他特記事項】

(1) 研究費の獲得:

- ・平成22年度京都文教短期大学特別研究費助成「学生食堂における食教育の取り組み方法の検討」、研究代表者(2010.4～2011.3)
- ・平成29年度京都文教短期大学教育改革支援費「調理技術力向上をめざした教育方法の検討」、研究代表者(2017.4～2018.3)